

# 文化博物館だより 第 583 号

2022年5月15日

今回の博物館だよりは企画展「明石の木造船」の紹介、当館イベントでの手話通訳者・要約筆記者派遣の取り組みを 紹介します。

## 6月2日(土)より開催!企画展「明石の木造船」

海に面した明石では、古くから木造船をつかった漁や運搬が盛んでした。 特に、明治時代に中部幾次郎(1866~1946)によって改良された活漁運搬船は

「明石型生船」とよばれ、西日本に広く普及していました。

展示では、こうした生船の関連資料をはじめ、遺跡から出土した古墳時代の丸木舟か ら昭和 40 年代まで造られていた漁船に至るまで、その部材や模型、写真等を通して、明 石における木造船の歴史を辿ります。



▲焼玉エンジン模型



#### ふふふ 関連イベント ふふふ

## ◆明石型生船ゆかりの地 見学ツアー \*要申込み

焼玉エンジンを動かす様子の見学や明石型生船にゆかりのある地を歩いてまわります。

日 時 | 6月 11 日(土) 10 時~(2時間程度)

集 合|岩屋神社前

定 員 20 名

講 師 | 金井 清 氏(生船研究会)

締 切 | 5月 27 日(金)

※午前のツアー解散後、14 時より希望者を対象に文化博物館にて企画展の解説を行います。 (要観覧券)

▲明石海峡を航行する明石型生船(生船研究会提供)



▲角田 進『出買船模型』

### ◆講演会「海峡が育んだ木造船文化」 \*要申込み(要観覧券)

日 時 | 6月 19 日(日) 13 時 30 分~(1時間半程度)

場 所 | 当館2階大会議室

定 員 | 40名

講 師|出口 晶子 氏(甲南大学教授)

締 切 | 6月8日(水)

#### 《申込方法》

往復はがきに「イベント名、参加者全員の氏名、代表者の郵便番号・住所・電話番号、参加人数 (1組4名まで)」を明記し、当館までお送りください。

※往復はがき1通につき1つのイベントのみ有効、応募者多数の場合は抽選。

※関連イベントに手話通訳・要約筆記希望の方は、往復はがきに【手話通訳希望】【要約筆記希 望】と書いてください。

※見学ツアー申込みの方で午後の展示解説にも参加される場合は申込みの往復はがき に【展示解説希望】も書いてください。

## イベントでの手話通訳者・要約筆記者派遣ができます!

イベント開催時に手話通訳者と要約筆記者の派遣ができます。手話通訳はなじみのある方が多いかもしれませんが、 要約筆記がどのようなものか分からない方もいらっしゃるかもしれません。

要約筆記では、講師や演者が話していることを大きなスクリーンに映し出すなどして文字で内容をお伝えします。要 約筆記を利用すれば、聴覚障がい者の方だけでなく、ちょっと耳が遠くなってきた方もお話を理解しやすくなります。 6月の企画展「明石の木造船」の関連イベントでも手話通訳者と要約筆記者の派遣ができます。

春季特別展 岩合光昭 写真展 PANTANAL パンタナール 清流がつむぐ動物たちの大湿原

会期:開催中~5月22日(日) ※会期中無休 開館時間:9時30分~18時30分(入館は18時まで) 観覧料:大人 1,000 円、大高生 700 円、中学生以下無料 企画展 明石の木造船

会期:6月2日(木)~6月26日(日)※月曜休館日 開館時間:9時30分~18時30分(入館は18時まで) 観覧料:大人 200 円、大高生 150 円、中学生以下無料





